

金武町  
教育委員会  
広報  
【第44号】



# 紙芝居が完成！！



## 題名 『ムクーはどこに？』

関連記事2ページ

### 目次

「金武町教育の日」制定決まる！ . . . . . 2	金武町民体育大会開催中 . . . . . 8
金武町特別活動研修会 . . . . . 3	奥間智葉君が全国大会へ！ . . . . . 9
学校だより . . . . . 4～5	アブシバレー調査報告 . . . . . 10
青少年深夜はいかい防止	インフォメーション . . . . . 11
及び未成年者飲酒防止町民大会 . . . . . 6～7	海外ホームステイへ出発 . . . . . 12

# 「金武町教育の日」制定決まる!

七月十三日、教育委員会会議室で教育委員会議が開かれ、事務局から提案された議案等が審議されました。その中で、二月に開かれた教育委員会議で継続審議となっていた「教育の日」の制定」についても審議され、十一月一日を「金武町教育の日」、十一月を「金武町教育月間」とすることが可決されました。委員からは期間中の開催行事等について、様々な提案・意見が出されました。

「金武町教育の日」は町民の教育に対する意識と関心を高めることにも、学校、家庭、地域、行政等の関係機関が互いに連携し、地域全体で子どもたちを守り育てる環境づくりへの取り組みを町民全体で推進し、町における教育の充実と発展を図ることを目的に制定するものです。次回委員会議において要綱等を制定し、再度内容等を確認した後、「教育の日」に向けての取り組みが本格的にスタートします。なお、「教育の日」には講演会等、「教育月間」には教育に関する各種行事等の開催を予定しております。



## 『ムクーはどこに?』紙芝居完成!!



『ムクーはどこに?』の紙芝居ができました。作者は、下地芳子先生。絵は、いちゃりば工房の伊芸守さんです。

内容は、沖縄戦で離ればなれになった、おじいと馬(ムクー)のお話です。この紙芝居は、図書館行事のお話の部屋や学校への読み聞かせに利用して頂きたいと考えています。

# 盛況！町特別活動研修会

去った6月14日（木）に教育委員会主催の金武町特別活動研修会が4小中学校の先生方が集まり、中川小学校で開催されました。

研修会のねらいは

- ①町内の教職員の特別活動（学級活動）の専門性を高める。
- ②学校間の情報交換と連携の強化を図る。

当日は、公開授業が小学2年生と4年生で実施されました。

★2年生はTT（ティームティーチング）での授業で比嘉百恵先生と学校栄養職員の上野聖子先生の指導の下、食育に関する授業「食べもののひみつを見つけよう！」を実施しました。9名の子ども達もいつも以上に頑張りました。姿勢正しく元気よく発表して



▲4年生の授業風景

いました。また、先生の温かい話し方、声かけも上手で、それに元気いっぱい答えていたのが印象的でした。どの先生方からも「いい授業だった」と評判でした。

★また、4年生の授業は、砂川綾子先生の指導の「お楽しみ会の計画を立てよう」でした。事前子ども達は、各自でお楽しみ会の内容を考え付箋紙にそれを書き込み各グループで発表し合い、それをまとめていくという流れでした。その中で、各グループ（3人）に司会を立て、各々が考えた内容を理由を述べながら発表していましたが少ない人数の中、上手に発表をして

いました。参観していた先生方から「素晴らしい」「よく頑張っている」など評判も上々でした。なんといつても子ども達がしっかり手を挙げ、きちんとした姿勢で授業に臨む姿はさすがしいものです。

授業後の授業研究会では、2つの教室に分かれ2年生の授業の研究会と4年生の授業研究会を持ちました。ワークショップ形式の授業研究会で各自が付箋紙に授業で気づいた点や改善点、良かった点を書き込み模造紙に貼っていました。その中で、校種の違う先生方が活発な



▲全体会

意見交換をし、

有意義な授業研究ができたと多くの感想を頂きました。例えば、「このワークショップはそれぞれの先生方の意見やアイデアが聞けるのでとても良い」などの意見が寄せられました。

最後に、全体会では国頭教育事務所の島袋ゆかり指導主事の講評と学級活動のあり方などの講話を頂きました。それは、先生方の今後の教育活動に生かせそうなものも多く大変有意義な研修会になりました。



▲2年生の授業風景



▲ワークショップ授業研究会

# だより

## 中川小学校

### ● 体育朝会、朝から元気な中川っ子！



6月20日、体育館で体育朝会がありました。今回で2度目で、学年単位で縄跳びをしました。天気が良ければ運動場でも球技を予定しています。スポーツに勉強に忙しい中川っ子ですが、何事にも一生懸命なので、きっと成果が出るはずです。楽しみです。

### ● 夏休！プール！泳ぐの大好き中川っ子！！

6月18日、中川小学校の「プール開き」が行われ、水泳の授業がスタートしました。台風の影響が懸念される中、校長先生の安全祈願の後、全児童が一斉にプールに入水し、幼稚園児と小学1、2年生は、サブプールで、3年生以上はメインプールで思い切り楽しみました。高学年は、後半、全員で「水球」をするなど水泳の授業とはまた違った楽しいひとときを過ごしました。



## 金武小学校

### ● 七夕集会



7月6日に七夕集会を行いました。図書委員会のみなさんの『牛かいさんと七夕さん』の読み聞かせに始まり、全校児童で『七夕さま』を歌いました。その後、児童が自分の願いを発表してくれました。「健康でいますように」「家族が一生幸せであるように」「野球大会で優勝できますように」などの発表で、和やかな集会でした。児童会のみなさんも司会運営よく頑張りました。

### ● おめでとう！金武少年イーグルス 北部支部南2回ク大会優勝！

金武少年イーグルスのみなさん優勝おめでとうございます！日頃の練習が実を結びましたね。県大会も優勝するように願っています。地区大会の結果は、次の通りです。

- 1回戦 対 (10-0) 仲泊ヤンキース
- 2回戦 対 (5-2) 松田クラブ
- 準決勝 対 (3-2) 金武ヴィクトリーキッズ
- 決勝 対 (5-2) 屋嘉アトラス



## 嘉芸小学校

### 日曜授業参観&学校経営説明会・PTAソフトバレーボール

6月3日の日曜授業参観には、多数の保護者に授業を参観していただき、子ども達も大変喜んでいました。日曜日ということで、お父様方も多く、参観の感想にも「平日には参観できないので日曜日に行くこと」への肯定的な意見がありました。ご参観大変ありがとうございました。授業参観は今年度7回（各学期2・3・2）を予定しております。お仕事の都合でなかなか日程調整できない方もいるかと思いますが、その中で調整が可能になるよう、これだけの回数を設定しています。子どもの授業態度や学習面での成長、交友関係、学校での生活ぶりをみる機会ですので、学校に足を運び、お子様のがんばりを認め、家庭教育にも活かしてもらいたいと思います。

午後のPTAソフトバレーボールは、和気あいあいとしたひとときを過ごせました。5年生が5連覇がかかっているということで、白熱した場面あり、珍プレー・好プレーありで大変盛り上がりました。ご参加下さったご父母の皆様大変ありがとうございました。

### 平和学習会 ～戦争中の屋嘉について～

6月20日に平和学習会を開きました。今年は屋嘉区の神里幸雄さんに『戦争中の屋嘉について』という演題でお話をしていただきました。当時小学校低学年であった神里さんの戦争体験と平和への思いの伝わる講話でした。「戦争はこわいから絶対ない方がいい」「戦争は家族を奪うので平和な国にしたい」「思いやりの気持ちを持つ」等の児童の感想があり、平和の大切さを実感し、平和への感謝の気持ちを共有する機会となりました。神里さん、わかりやすいお話、大変ありがとうございました。



## 金武中学校

### きおやかに朝のスタート！朝ボウ運動

本校では、今年度も多くの生徒による朝のボランティア活動とあいさつ運動が行われ、元気なあいさつと共に、清々しい1日のスタートができています。



# 地域の子どもは地域で守ろう!!



▲町内高校生代表 小橋川 南さん (具志川高2年)

「地域の子どもは地域で守り育てる」を合言葉に、今後も引き続き町青少年の健全育成にご理解とご協力をお願いします。

七月四日(水)に金武町陸上競技場において、青少年深夜はいかい防止及び未成年者飲酒防止町民大会主催... 金武町青少年健全育成連絡協議会)が開催されました。

町内の小学校五・六年生及び中学生・高校生、保護者をはじめ町内の各種団体、地域住民の方々、約八〇〇名が参加しました。大会では、児童生徒代表並びに保護者による意見発表、石川警察署による所轄状況報告などがおこなわれ、大会参加者が青少年の心身共に健やかな成長と明るく住みよいまちの実現に向けての決意を示しました。



▲保護者代表 山城 透さん



## 小学校児童代表

金武小学校 六年 大嶺 恵



皆さん深夜はいかいとは何か知っていますか？

僕は、今まで深夜はいかいを見たことがありません。なので父に深夜はいかいについて聞いてみると、父は、『真夜中に歩くこと』と言っていました。

僕が思う深夜はいかいは、真夜中に友達などと一緒に、タバコを吸ったり、酒を飲んだりなど悪いイメージばかりです。

僕は、まず深夜はいかいをする原因を考えました。僕の思う深夜はいかいの原因は、友達同士でのケンカや家庭でのトラブルなどでイライラがたままって、気分転換や、スッキリしたい気持ちで、深夜はいかいの原因の一つだと思っています。

深夜はいかいをすると、タバコを吸ったり、お酒を飲んだりするものです。

タバコには、ニコチンやタールなどの

有害物質がたくさん入っているそうです。

タバコは一度吸うとやめられなくなってしまうそうです。やめようとしても、止められなくなると吸ってしまったりします。

お酒も、飲むとアルコール中毒になったりと、子どもが飲むととっても大きな危険があるそうです。僕たち未成年者が、深夜はいかいをすると、喫煙や、飲酒につながる悪い行動なのです。

もし、友達に誘われたら勇気を持って『やらない方がいいよ』という一言をかけることが大事だと思います。

深夜はいかいをなくしていくためには、友達同士での声かけや、お家の人へ今日あったことの出来事の報告をするのも大事だと思います。そうしていくことで深夜はいかいが少なくなってくると思っています。

僕も、学校の事や、部活の事をお父さんや、お母さんにどんどん話していいと思います。

友達同士、家族同士の声かけで深夜はいかいをなくしていきたいです。



## 中学生生徒代表

金武中学校生徒会長 仲間 美鈴



皆さん、こんにちは。

皆さんは、深夜はいかいについて考えた事がありますか？多分、こういう行事の時にしか考える『機会』がないと思います。しかし、深夜はいかいはいけないことです。

沖縄県で行われている、不良行為の中で一番多いのが深夜はいかいです。二番目に多いのが飲酒とタバコです。沖縄県は未成年の飲酒や深夜はいかいが一番多い県となっています。

深夜はいかいは、未成年者の飲酒や、タバコ、ひどい時には薬物まで手を出す危険性があります。私達中学生は、今成長する為の大事な時期です。そのようなことをしていると、身長が伸びない、集中力が切れるなど体に異変が起こります。飲酒ではアルコール中毒になる恐れがあります。タバコでは吸いすぎて脳が縮んでしまったり、肺がんになる危険性があります。

す。夜遅くまで歩いたり、タバコや飲酒などをして良い事は何もありません。逆に悪影響だと私は思います。ですが、

深夜はいかいをしている生徒だけが悪いのでしょうか？周りにいる大人・親の皆さんは深夜はいかいをしている生徒に声をかけていますか？

深夜はいかいという問題は生徒だけではなく、大人・親たちも一緒に深く考えないといけないのです。

深夜はいかいをしてしまっている生徒たちはどのような気持ちで夜歩いているのでしょうか。「家に居たくないから」「家族よりも友達といった方が楽しい」など、家庭でのトラブルが原因です。特に中学生高校生は、精神的に不安定な時期で、大人の言うことを信用できなくなったり、呼びかけをされても聞かなくなったりしてしまっていると思います。だから、周りの大人や親が生徒一人ひとりの小さな変化に気付いてあげたり、家族との会話を増やしたらいいと思います。呼びかけやあいさつ、たとえ小さなことでも自分たちで出来ることをやっていけば、深夜はいかいや不良行為は減っていくと思います。金武町民のひとり一人が深夜はいかいについて、真剣に考え、町全体で雰囲気をよくし、平和な町づくりを目指しましょう。

# 第34回金武町民体育大会開催中！！

現在、町民体育大会の各種競技が開催されておりますが、前号にひきつづき大会結果を報告します。

7月15日に町立体育館で行われたバレーボール競技では、中川区が男女アベック優勝に輝いています。また、7月22日に町立庭球場で行われたソフトテニス競技では、優勝が2区、準優勝が屋嘉区となっています。

各種目で、国頭郡大会へ派遣されておりますが、結果については今後発行予定の『くくむ』で掲載する予定です。

第34回金武町民体育大会も残すところ陸上競技大会のみとなりました。選手の皆さん、頑張ってください！

## バレーボール競技

7月15日（日）会場：金武町立体育館  
男子優勝：中川区  
女子優勝：中川区



▲バレーボール女子優勝の中川区チーム

## ソフトテニス競技

7月22日（日）会場：金武町立庭球場  
優勝：二区  
準優勝：屋嘉区



▲ソフトテニス優勝の二区チーム

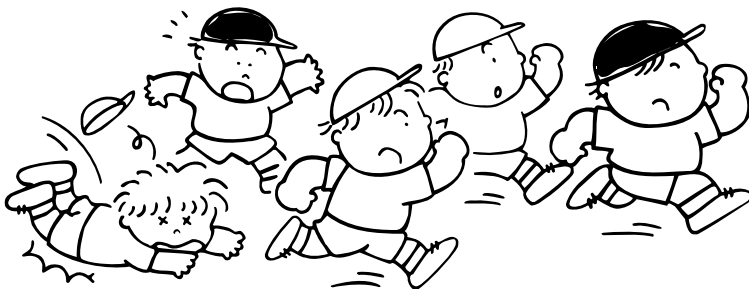
# 第66回金武町陸上競技大会のお知らせ

第34回金武町民体育大会の最後の競技として、第66回金武町陸上競技大会が下記の日程で開催されます。全天候型陸上競技場へと生まれ変わった同競技場へ足を運んでいただき、各区の誇りをかけて競う選手の皆さんに温かいご声援をお願いします。

日時：平成24年9月23日（日）

開会式 午前9時15分～

場所：金武町陸上競技場





# 奥間智葉君が自転車競技で全国大会へ！

去った6月2日～4日までの間、福岡県で開催された第45回全九州高等学校体育大会自転車競技にて、北中城高校（3年・金武区）の奥間知葉君が8位入賞し全国大会への切符を手に入れました。7月28日～8月1日まで新潟県で行われた全国高等学校体育大会参加しましたが、惜しくも入賞を



●写真左が奥間君

逃しました。

また、同じく町出身で北中城高校へ通う伊藝大智君（2年・並里区）も6月の県大会にて個人2kmタイムトライアルで優勝しています。10月に岐阜で行われる「ぎふ清流国体」に奥間君の出場が決定しています。今後も町出身者の活躍に期待しましょう！町民の皆さん、応援よろしくお願ひします。

## 町から県代表へ！

金武町から多くの競技種目で沖縄県代表選手・監督として派遣されます。高校生から一般までの派遣選手に町民の皆様からエールをおくりましょう！

### 県外派遣選手

氏名	出身地	大会名
嘉数 るちや	並里区	第18回全九州高等学校フェンシング競技大会 平成24年度全国高等学校総合体育大会フェンシング競技大会
玉城 拓朗	金武区	第18回全九州高等学校フェンシング競技大会
奥間 知葉	金武区	第45回全九州高等学校自転車競技大会 平成24年度全国高等学校総合体育大会自転車競技大会
伊藝 大地	並里区	第45回全九州高等学校自転車競技大会
渡久地 えりか	伊芸区	第23回全日本女子軟式野球選手権大会
渡久地 功太	伊芸区	第23回全日本女子軟式野球選手権大会（監督）

# アブシバレー調査報告【屋嘉】

今ではあまり見られなくなりましたが、沖縄の多くの村では旧暦四月十四、十五日にアブシバレーと呼ばれる虫払いの儀式が行われていました。屋嘉区では戦後も絶えることなくこの行事が続いています。

『屋嘉区誌』によると、この日に害虫を捕え、その害虫を神人【村落祭祀の儀式を執り行う者】が根屋【村落の草分け筋の家で村落祭祀の中心となる家】に持っていき、虫払いを祈願しました。その後、その害虫を草や木で作った小さな舟にのせメーヌハマから海に流したということです。

今年のアブシバレーは六月四日午前十時頃始まりました。神役が根屋で線香をあげ、米と酒をのせたビンシー【拌み

の御願道具】とともにミカンやバナナ、餅を供えました。

その後、神役はメーヌハマで白装束を身にまとい、その日に部落内で捕まえたタニシやチャーギにつく尺取虫を小さな舟にのせ、そこに酒と米を供え、海に流し、集まった農家の方々とともに手を合わせ、虫払いと豊作を祈願しました。

※金武町教育委員会（町史編さん担当）では、金武町の民俗行事に関する資料を収集しています。古い写真をお貸しいただける方（複製してお返しします）、もしくは昔の生活文化を伝える古民具などを提供いただける方がいらっしゃいましたら、教育文化センターまでご連絡くださいますようお願い申し上げます。



▲屋嘉のメーヌハマでの拌み

## 【連絡先】

金武町教育文化センター  
町史編さん担当 仲間陽子  
(098)968-5277

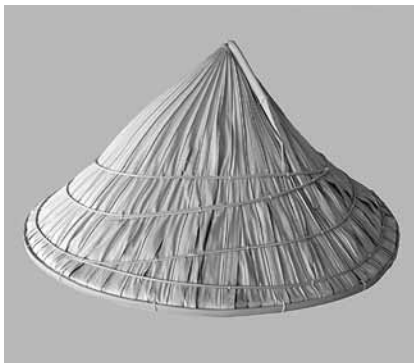
## 民具の紹介

### クバ笠

今や沖縄の代表的な民具となっているクバ笠。実は沖縄だけでなく北は奄美諸島から南は与那国・波照間まで琉球列島全域で使用されています。

クバ笠は竹を細く割って棒状にした竹ヒゴを円錐状に骨組みし、その上にクバの若葉を張り、竹ヒゴで押さえ糸を結んで作ります。

このクバ笠作りになぞらえて金武から恩納までの道程を歌ったのが金武節です。「こばや金武こばに 竹や安富祖竹 やねや瀬良垣に 張りや恩納」



# インフォメーション

## 就学時健康診断についてのお知らせ

平成25年4月から小学校に入学予定の子ども達について、下記の日程で就学時健康診断を行ないます。

対象は、平成18年4月2日から平成19年4月1日生まれの幼児です。

当日は、教育委員会より送付された通知書と母子手帳を、必ずお持ちください。なお当日受診出来ない場合は、各個人にて病院で受診していただく事になりますので、今回で必ず受診して下さいますようお願い致します。

日 時	平成24年10月10日（水曜日）
場 所	町立中央公民館
受付時間	金武・並里地区が午後1時50分から2時45分まで、 中川・伊芸・屋嘉地区が午後2時45分から3時30分まで
健診時間	午後2時から4時

※ 対象者への通知書は、健診日の1か月前に送付いたします。

※ 当日は検診を受診しやすい格好（体育着など）でお越し下さい。

## 「へんむ」について

「広報名」の公募に際しては多くの方々から寄せられました。金武町の幼児・児童・生徒への教育に対する厚い思いに對し心強く思いました。衷心より感謝申し上げます。

金武町教育委員会では教育委員等々、確たる方々と数回にわたり検討してきました。

その結果、『育む・養い育てる。「羽包（へんむ）」の意味から親鳥がその羽でひな雛をおおいつつむ』に決まりました。

その中から「羽包（へんむ）」が採択され、羽を鳥の羽の絵で「へんむ」や「へんむ」と「組合わせて表そう」ということで、四点見本を用意し、教育委員の方々和金武町教育委員会全職員にその中から選んでもらいました。

その結果、今回のこのような凶案と柄になりました。

この題名の背景は鳥々が雄々しく羽ばたいている様を表現しています。

そして、鳥の羽が粹からはみ出ています。

これは、幼児・児童・生徒たちが保護者や地域の方々から温かく包み込まれ、育まれ、そして、巣立つ、羽ばたく、飛躍する、自立する等々の意味が込められています。

「へんむ」が決定した当初、数回にわたって前述のような内容で掲載してきましたが、「へんむ」が採択されるまでの経緯や意味について充分伝わってなかつたように思います。

そこで、次号からの枠外に「へんむ」の注釈を付けたいと思います。



# — 海外ホームステイへ出発 —

7月9日（月）、教育委員会にて海外ホームステイへ出発する5名の生徒たちへの激励会が行われました。伊藝副町長を始め、教育長や教育委員長、学校関係者や保護者も参加し激励しました。生徒たちは、英語で自己紹介や抱負を語り、また昨年ホームステイを体験した生徒からのアドバイスを熱心に聞き入っていました。

海外雄飛の里である金武町の代表として誇りと自信を持ち、ホームステイで一生の思い出に残る経験をしてきてもらいたいと思います。帰国後は、体験談を掲載予定です。

- \* 参加者：仲間美鈴・仲村文音・仲間樹菜（金武中3年）  
池原侑（前原高校1年）・上間千春野（具志川高校2年）
- \* 渡航先：アメリカ（ワシントン州シアトル近郊）
- \* 期 間：7月23日（月）～8月21日（火）

今回、生徒の皆さんは町が旅費の75%以内を補助する「海外ホームステイ派遣事業補助金」を活用して海外へ派遣されます。毎年、募集をしていますので、参加したい中学生・高校生はぜひ来年の夏にチャレンジしてみませんか♪



## 編集後記



ロンドンでオリンピックが開催されています。四年に一度で世界最大規模のスポーツの祭典と言つことで、選手達の思い入れは違います。

国民の寄せる期待や応援を受けて臨む、あるいは挑む競技が繰り広げられています。予想された結果を期待し、一喜一憂しながら応援する皆さんは多いと思います。

今一つ期待通りに結果が出てないようですが、最後まであきらめずに果敢に挑み続ける姿勢が、国民に感動を与えている競技もあります。

オリンピックに出場される超一流の選手達は、運動能力だけでなくそれを引き出す努力、精神力を備えています。

幼児・児童・生徒に良い意味で与える影響は大きいと思います。いつの日か金武町出身のオリンピック選手が輩出することを祈ります。